

京都市立芸術大学大学院音楽研究科規程（修士課程）

（平成24年4月1日理事長決定）

（平成25年3月22日一部改正）

（平成28年10月17日一部改正）

（令和2年3月19日一部改正）

（令和3年3月31日一部改正）

（趣旨）

第1条 この規程は、京都市立芸術大学大学院学則第7条、（第29条、第30条第2項及び第3項並びに第32条第3項）の規定に基づき、京都市立芸術大学大学院音楽研究科修士課程（以下「修士課程」という。）に関し必要な事項を定めるものとする。

（専攻細目）

第2条 音楽研究科修士課程の専攻細目は、次の表に掲げるとおりとする。

専攻	専攻細目
作曲・指揮専攻	作曲，指揮
器楽専攻	ピアノ，弦楽，管・打楽
声楽専攻	声楽
音楽学専攻	音楽学
日本音楽研究専攻	日本音楽研究

（指導教員）

第3条 研究科委員会は、修士課程学生（以下「学生」という。）の専攻細目に応じて、研究指導を担当する教員（以下「指導教員」という。）を定め、学生は、当該指導教員の研究室に所属するものとする。

（授業科目及び単位）

第4条 修士課程の各専攻における授業科目及び単位数は、別表に掲げるとおりとする。

（履修方法）

第5条 学生は、別表に掲げる当該専攻の授業科目のうちから、必修科目及び選択科目を

合わせて32単位以上を修得し、かつ、研究指導を受けなければならない。

- 2 前項の選択科目の履修に当っては、音楽学部及び研究科他専攻において開設する授業科目を履修することができる。ただし、研究科において修得すべき単位として認められる限度は、それぞれ4単位以内、合計8単位以内とする。

(履修及び研究計画の提出と報告)

第6条 学生は、毎学年始めの履修登録期間内に、指導教員の指導を受けて履修科目を決定し、受講登録票により教務学生課に届け出なければならない。

- 2 履修及び研究計画届については、指定期日までに、指導教員に届け出て承認を得なければならない。ただし、研究計画については、指導教員が認めた場合に限り、指定期日以降に届け出ることができるものとする。

- 3 学生は、毎学年末に研究概要を報告しなければならない。

(履修科目の試験及び評価)

第7条 履修した授業科目の試験は、学年末に筆記試験又は口頭試験若しくは研究報告によって行うものとする。

- 2 各科目の試験の成績評価は、AA(90～100点)、A(80～89点)、B(70～79点)、C(60～69点)、D(59点以下)とし、AA、A、B、Cを合格とする。

(単位の授与)

第8条 前条の規定による試験に合格した授業科目については、所定の単位を授与する。

(修士論文等審査の願い出)

第9条 修士論文等(専攻により修士論文に修士作品若しくは修士演奏を加え、又は修士論文を修士作品若しくは修士演奏に代える。以下同じ。)の審査を願い出ようとする学生は、2年次の修了時まで、第5条第1項に定める単位を修得する見込みがある者で、かつ、研究指導を受けている者でなければならない。

- 2 修士論文等題目は、あらかじめ研究科長が指定する期日までに指導教員に届出なければならない。

- 3 修士論文等の審査は、あらかじめ指定する期日までに別に定める書類と共に研究科長に願い出なければならない。

(修士論文等の審査及び最終試験)

第10条 修士論文等の審査及び最終試験は、京都市立芸術大学学位規程の定めるところ

により、審査委員会が修士論文等及びこれに関連のある授業科目について、口頭又は筆記の試験により行い、その報告に基づいて研究科委員会がその可否を決定する。

2 特別の事情により修士論文等の審査及び試験を受けることができなかった者は、その理由を付して修士論文等の追審査及び追試験を願い出ることができる。

3 研究科長は、前項の願い出のあった者について研究科委員会の議を経て、修士論文等の追審査及び追試験を行うことができる。

(規定の準用)

第11条 京都市立芸術大学学則第30条及び第31条の規定並びに学生生活に関する諸規定は、大学院に準用する。

(規程外事項の処理)

第12条 この規程に定めるもののほか、修士課程に関する必要な事項は、研究科委員会が定める。

附 則

この規程は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成28年10月17日から施行する。

附 則

この規程は、令和2年3月19日から施行する。

附 則

この規程は、令和3年4月1日から施行する。

別表（第4条関係）

授業科目及び単位数

作曲・指揮専攻（作曲）

履修 区分	科 目 名	単位数	学年次別内訳		修了最低必要単位数	
			1 年	2 年	計	合 計
必修	作曲実習 1	3	3		16	32 以上
	作曲実習 2	3	3			
	作曲実習 3	3		3		
	作曲実習 4	3		3		
	作曲演習 1	1	1			
	作曲演習 2	1	1			
	作曲演習 3	1		1		
	作曲演習 4	1		1		
選択必修	作曲法研究 (a・b・c) 1	2	2		4	
	作曲法研究 (a・b・c) 2	2	2			
	音楽学演習 (a・b・c・d) 1	1	1			
	音楽学演習 (a・b・c・d) 2	1	1			
	音楽学演習 (a・b・c・d) 3	1		1		
	音楽学演習 (a・b・c・d) 4	1		1		
選択 択	作曲法研究 (a・b・c) 1	2	2		12	
	作曲法研究 (a・b・c) 2	2	2			
	作曲法研究 (a・b・c) 3	2		2		
	作曲法研究 (a・b・c) 4	2		2		
	音楽学演習 (e～k) 1	1	1			
	音楽学演習 (e～k) 2	1	1			
	音楽学演習 (e～k) 3	1		1		
	音楽学演習 (e～k) 4	1		1		
	音楽学特殊研究 (a～d, g～o)Ⅰ	2	2			
	音楽学特殊研究 (a～d, g～o)Ⅱ	2	2			
	音楽学特殊研究 (a～d, g～o)Ⅲ	2		2		
	音楽学特殊研究 (a～d, g～o)Ⅳ	2		2		

履修 区分	科 目 名	単位数	学年次別内訳		修了最低必要単位数	
			1 年	2 年	計	合 計
選 択	音楽学特殊研究 (e・f)Ⅰ	2	2			
	音楽学特殊研究 (e・f)Ⅱ	2	2			
	日本伝統音楽演習 (a～f)Ⅰ	1	1			
	日本伝統音楽演習 (a～f)Ⅱ	1	1			
	日本伝統音楽演習 (a～f)Ⅲ	1		1		
	日本伝統音楽演習 (a～f)Ⅳ	1		1		
	原典研究 (英・仏・独・伊 a・伊 b・日・日古)Ⅰ	1	1			
	原典研究 (英・仏・独・伊 a・伊 b・日・日古)Ⅱ	1	1			
	原典研究 (英・仏・独・伊 a・伊 b・日・日古)Ⅲ	1		1		
	原典研究 (英・仏・独・伊 a・伊 b・日・日古)Ⅳ	1		1		
	宗教音楽研究	2	2			
	論文ライティング入門	1	1			

注意事項

- 1 作曲・指揮専攻（作曲）の学生は、修士作品を書かなくてはならない。
- 2 作曲・指揮専攻（作曲）の学生は、修士論文を書くかどうかを選択することができる。
- 3 修士論文を選択する学生は、音楽学演習（a・b・c・d）1～4（4 単位）を履修し、修士論文（100 枚程度）を提出しなければならない。
- 4 修士論文を選択しない学生は、作曲法研究 1～2（4 単位）を履修しなければならない。
- 5 選択科目については、講義科目から 4 単位以上と原典研究から 2 単位以上を選択しなければならない。修士論文を選択する学生は、それらに加えて「論文ライティング入門」を選択しなければならない。※講義科目とは、「音楽学特殊研究」、「宗教音楽研究」を指す。

※ 講義科目とは、「音楽学特殊研究」、「宗教音楽研究」を指す。

作曲・指揮専攻（指揮）

履修 区分	科 目 名	単位 数	学年次別内訳		修了最低必要単位数	
			1 年	2 年	計	合 計
必修	指揮実習 1	3	3		16	32 以上
	指揮実習 2	3	3			
	指揮実習 3	3		3		
	指揮実習 4	3		3		
	指揮演習 1	1	1			
	指揮演習 2	1	1			
	指揮演習 3	1		1		
	指揮演習 4	1		1		
選択必修	指揮法研究 1	2	2		4	
	指揮法研究 2	2	2			
	音楽学演習 (a・b・c・d) 1	1	1			
	音楽学演習 (a・b・c・d) 2	1	1			
	音楽学演習 (a・b・c・d) 3	1		1		
	音楽学演習 (a・b・c・d) 4	1		1		
選択	指揮法研究 1	2	2		12	
	指揮法研究 2	2	2			
	指揮法研究 3	2		2		
	指揮法研究 4	2		2		
	音楽学演習 (e〜k) 1	1	1			
	音楽学演習 (e〜k) 2	1	1			
	音楽学演習 (e〜k) 3	1		1		
	音楽学演習 (e〜k) 4	1		1		
	音楽学特殊研究 (a〜d, g〜o) I	2	2			
	音楽学特殊研究 (a〜d, g〜o) II	2	2			
	音楽学特殊研究 (a〜d, g〜o) III	2		2		
	音楽学特殊研究 (a〜d, g〜o) IV	2		2		
	音楽学特殊研究 (e・f) I	2	2			
	音楽学特殊研究 (e・f) II	2	2			

履修 区分	科 目 名	単位数	学年次別内訳		修了最低必要単位数	
			1 年	2 年	計	合 計
選 択	日本伝統音楽演習（a～f）Ⅰ	1	1			
	日本伝統音楽演習（a～f）Ⅱ	1	1			
	日本伝統音楽演習（a～f）Ⅲ	1		1		
	日本伝統音楽演習（a～f）Ⅳ	1		1		
	原典研究（英・仏・独・伊 a・伊 b・日・日古）Ⅰ	1	1			
	原典研究（英・仏・独・伊 a・伊 b・日・日古）Ⅱ	1	1			
	原典研究（英・仏・独・伊 a・伊 b・日・日古）Ⅲ	1		1		
	原典研究（英・仏・独・伊 a・伊 b・日・日古）Ⅳ	1		1		
	作曲理論研究Ⅰ	2	2			
	作曲理論研究Ⅱ	2	2			
	作曲理論研究Ⅲ	2		2		
	作曲理論研究Ⅳ	2		2		
	宗教音楽研究	2	2			
	論文ライティング入門	1	1			

注意事項

- 1 作曲・指揮専攻（指揮）の学生は、修士演奏を行わなくてはならない。
- 2 作曲・指揮専攻（指揮）の学生は、修士論文を書くかどうかを選択することができる。
- 3 修士論文を選択する学生は、音楽学演習（a・b・c・d）1～4（4 単位）を履修し、修士論文（100 枚程度）を提出しなければならない。
- 4 修士論文を選択しない学生は、指揮法研究 1～2（4 単位）を履修しなければならない。
- 5 選択科目については、講義科目から 4 単位以上と原典研究から 2 単位以上を選択しなければならない。修士論文を選択する学生は、それらに加えて「論文ライティング入門」を選択しなければならない。

※ 講義科目とは、「音楽学特殊研究」、「作曲理論研究」、「宗教音楽研究」を指す。

器楽専攻（ピアノ，弦楽，管・打楽）

履修 区分	科 目 名	単位数	学年次別内訳		修了最低必要単位数	
			1 年	2 年	計	合 計
必修	器楽実習 1	3	3		16	32 以上
	器楽実習 2	3	3			
	器楽実習 3	3		3		
	器楽実習 4	3		3		
	器楽演習 1	1	1			
	器楽演習 2	1	1			
	器楽演習 3	1		1		
	器楽演習 4	1		1		
選択必修	演奏法研究 1	2	2		4	
	演奏法研究 2	2	2			
	音楽学演習（a・b・c・d）1	1	1			
	音楽学演習（a・b・c・d）2	1	1			
	音楽学演習（a・b・c・d）3	1		1		
	音楽学演習（a・b・c・d）4	1		1		
選択必修	合奏演習（オペラ）Ⅰ※全期	2	2		12	
	合奏演習（オペラ）Ⅱ※全期	2		2		
	合奏演習（室内楽）Ⅰ	1	1			
	合奏演習（室内楽）Ⅱ	1	1			
	合奏演習（室内楽）Ⅲ	1		1		
	合奏演習（室内楽）Ⅳ	1		1		
	合奏演習（管弦楽）Ⅰ	1	1			
	合奏演習（管弦楽）Ⅱ	1	1			
	合奏演習（管弦楽）Ⅲ	1		1		
	合奏演習（管弦楽）Ⅳ	1		1		
	合奏演習（サクソフォン）Ⅰ	1	1			
	合奏演習（サクソフォン）Ⅱ	1	1			
	合奏演習（サクソフォン）Ⅲ	1		1		
	合奏演習（サクソフォン）Ⅳ	1		1		

[illegible]

履修 区分	科 目 名	単位数	学年次別内訳		修了最低必要単位数	
			1 年	2 年	計	合 計
選 択	宗教音楽研究	2	2			
	論文ライティング入門	1	1			

注意事項

- 1 器楽専攻の学生は、修士演奏Ⅰを行わなくてはならない。
- 2 器楽専攻の学生は、修士論文、修士演奏Ⅱのいずれかを選択しなければならない。
- 3 修士論文を選択する学生は、音楽学演習（a・b・c・d）1～4（4 単位）を履修し、修士論文（100 枚程度）を提出しなければならない。
- 4 修士演奏Ⅱを選択する学生は、演奏法研究 1～2（4 単位）を履修しなければならない。
- 5 選択科目については、講義科目から 4 単位以上と原典研究から 2 単位以上を選択しなければならない。修士論文を選択する学生は、それらに加えて「論文ライティング入門」を選択しなければならない。

※ 講義科目とは、「音楽学特殊研究」、「作曲理論研究」、「宗教音楽研究」を指す。

声乐専攻

履修 区分	科 目 名	単位数	学年次別内訳		修了最低必要単位数	
			1 年	2 年	計	合 計
必修	声楽実習 1	3	3		16	32 以上
	声楽実習 2	3	3			
	声楽実習 3	3		3		
	声楽実習 4	3		3		
	声楽演習 1	1	1			
	声楽演習 2	1	1			
	声楽演習 3	1		1		
	声楽演習 4	1		1		
選択必修	演奏法研究 1	2	2		4	
	演奏法研究 2	2	2			
	音楽学演習 (a・b・c・d) 1	1	1			
	音楽学演習 (a・b・c・d) 2	1	1			
	音楽学演習 (a・b・c・d) 3	1		1		
	音楽学演習 (a・b・c・d) 4	1		1		
選択	オペラ演習Ⅰ※全期	4	4		12	
	オペラ演習Ⅱ※全期	4		4		
	歌曲演習 (仏・独)Ⅰ	1	1			
	歌曲演習 (仏・独)Ⅱ	1	1			
	歌曲演習 (仏・独)Ⅲ	1		1		
	歌曲演習 (仏・独)Ⅳ	1		1		
	音楽学演習 (e～k) 1	1	1			
	音楽学演習 (e～k) 2	1	1			
	音楽学演習 (e～k) 3	1		1		
	音楽学演習 (e～k) 4	1		1		
	音楽学特殊研究 (a～d, g～o)Ⅰ	2	2			
	音楽学特殊研究 (a～d, g～o)Ⅱ	2	2			
	音楽学特殊研究 (a～d, g～o)Ⅲ	2		2		
	音楽学特殊研究 (a～d, g～o)Ⅳ	2		2		

履修 区分	科 目 名	単位数	学年次別内訳		修了最低必要単位数	
			1 年	2 年	計	合 計
選 択	音楽学特殊研究 (e・f)Ⅰ	2	2			
	音楽学特殊研究 (e・f)Ⅱ	2	2			
	日本伝統音楽演習 (a～f)Ⅰ	1	1			
	日本伝統音楽演習 (a～f)Ⅱ	1	1			
	日本伝統音楽演習 (a～f)Ⅲ	1		1		
	日本伝統音楽演習 (a～f)Ⅳ	1		1		
	原典研究 (英・仏・独・伊 a・伊 b・日・日古)Ⅰ	1	1			
	原典研究 (英・仏・独・伊 a・伊 b・日・日古)Ⅱ	1	1			
	原典研究 (英・仏・独・伊 a・伊 b・日・日古)Ⅲ	1		1		
	原典研究 (英・仏・独・伊 a・伊 b・日・日古)Ⅳ	1		1		
	作曲理論研究Ⅰ	2	2			
	作曲理論研究Ⅱ	2	2			
	作曲理論研究Ⅲ	2		2		
	作曲理論研究Ⅳ	2		2		
	宗教音楽研究	2	2			
	論文ライティング入門	1	1			

注意事項

- 1 声楽専攻の学生は、修士演奏 I を行わなくてはならない。
- 2 声楽専攻の学生は、修士論文、修士演奏 II のいずれかを選択しなければならない。
- 3 修士論文を選択する学生は、音楽学演習 (a・b・c・d) 1～4 (4 単位) を履修し、修士論文 (100 枚程度) を提出しなければならない。
- 4 修士演奏 II を選択する学生は、演奏法研究 1～2 (4 単位) を履修しなければならない。
- 5 選択科目については、講義科目から 4 単位以上と原典研究から 2 単位以上を選択しなければならない。修士論文を選択する学生は、それらに加えて「論文ライティング入門」を選択しなければならない。

※ 講義科目とは、「音楽学特殊研究」、「作曲理論研究」、「宗教音楽研究」を指す。

音楽学専攻

履修 区分	科 目 名	単位数	学年次別内訳		修了最低必要単位数	
			1 年	2 年	計	合 計
必 修	音楽学研究 1	3	3		16	32 以上
	音楽学研究 2	3	3			
	音楽学研究 3	3		3		
	音楽学研究 4	3		3		
	音楽学演習 (a・b・c・d) 1	1	1			
	音楽学演習 (a・b・c・d) 2	1	1			
	音楽学演習 (a・b・c・d) 3	1		1		
	音楽学演習 (a・b・c・d) 4	1		1		
選 択	音楽学演習 (e～k) 1	1	1		16	
	音楽学演習 (e～k) 2	1	1			
	音楽学演習 (e～k) 3	1		1		
	音楽学演習 (e～k) 4	1		1		
	音楽学特殊研究 (a～d, g～o) I	2	2			
	音楽学特殊研究 (a～d, g～o) II	2	2			
	音楽学特殊研究 (a～d, g～o) III	2		2		
	音楽学特殊研究 (a～d, g～o) IV	2		2		
	音楽学特殊研究 (e・f) I	2	2			
	音楽学特殊研究 (e・f) II	2	2			
	日本伝統音楽演習 (a～f) I	1	1			
	日本伝統音楽演習 (a～f) II	1	1			
	日本伝統音楽演習 (a～f) III	1		1		
	日本伝統音楽演習 (a～f) IV	1		1		

履修 区分	科 目 名	単位数	学年次別内訳		修了最低必要単位数	
			1 年	2 年	計	合 計
選 択	原典研究 (英・仏・独・伊 a・伊 b・日・日古) I	1	1			
	原典研究 (英・仏・独・伊 a・伊 b・日・日古) II	1	1			
	原典研究 (英・仏・独・伊 a・伊 b・日・日古) III	1		1		
	原典研究 (英・仏・独・伊 a・伊 b・日・日古) IV	1		1		
	作曲理論研究 I	2	2			
	作曲理論研究 II	2	2			
	作曲理論研究 III	2		2		
	作曲理論研究 IV	2		2		
	宗教音楽研究	2	2			

注意事項

- 1 音楽学専攻の学生は、修士論文（100 枚程度）を提出しなければならない。
- 2 修士論文担当教員以外の教員が開講する音楽学特殊研究を 1 科目（2 単位）以上履修し、レポートを提出しなければならない。
- 3 選択科目については、講義科目から 4 単位以上と原典研究から 2 単位以上を選択しなければならない。

※ 講義科目とは、「音楽学特殊研究」、「作曲理論研究」、「宗教音楽研究」を指す。

日本音楽研究専攻

履修 区分	科 目 名	単位数	学年次別内訳		修了最低必要単位数	
			1 年	2 年	計	合 計
必 修	日本伝統音楽研究 1	3	3		16	32 以上
	日本伝統音楽研究 2	3	3			
	日本伝統音楽研究 3	3		3		
	日本伝統音楽研究 4	3		3		
	日本伝統音楽基礎演習 1	1	1			
	日本伝統音楽基礎演習 2	1	1			
	日本伝統音楽基礎演習 3	1		1		
	日本伝統音楽基礎演習 4	1		1		
選 択	日本伝統音楽演習（a～f）Ⅰ	1	1		16	
	日本伝統音楽演習（a～f）Ⅱ	1	1			
	日本伝統音楽演習（a～f）Ⅲ	1		1		
	日本伝統音楽演習（a～f）Ⅳ	1		1		
	音楽学演習（e・k）1	1	1			
	音楽学演習（e・k）2	1	1			
	音楽学特殊研究（a～d, g～o）Ⅰ	2	2			
	音楽学特殊研究（a～d, g～o）Ⅱ	2	2			
	音楽学特殊研究（a～d, g～o）Ⅲ	2		2		
	音楽学特殊研究（a～d, g～o）Ⅳ	2		2		
	音楽学特殊研究（e・f）Ⅰ	2	2			
	音楽学特殊研究（e・f）Ⅱ	2	2			
	原典研究（英・仏・独・伊 a・伊 b・日・日古）Ⅰ	1	1			
	原典研究（英・仏・独・伊 a・伊 b・日・日古）Ⅱ	1	1			
	原典研究（英・仏・独・伊 a・伊 b・日・日古）Ⅲ	1		1		
	原典研究（英・仏・独・伊 a・伊 b・日・日古）Ⅳ	1		1		

履修 区分	科 目 名	単位数	学年次別内訳		修了最低必要単位数	
			1 年	2 年	計	合 計
選 択	日本彫刻史特論	2	2			
	日本絵画史特論	2	2			
	美的人間形成論	2	2			
	保存科学	2	2			
	芸術学特論	2	2			
	身体環境解析論	2	2			

注意事項

1 日本音楽研究専攻の学生は、次のア～ウのいずれかを選択し、修士論文を提出しなければならない。

ア 学術的な研究論文（100 枚程度）

イ ワークショップなどの実践及び論文（70 枚程度）

ウ 作品・演奏のプレゼンテーション及び論文（70 枚程度）

2 選択科目については、講義科目から 4 単位以上と原典研究から 2 単位以上を選択しなければならない。

※ 講義科目とは、「音楽学特殊研究」、「日本彫刻史特論」、「日本絵画史特論」、「美的人間形成論」、「保存科学」、「芸術学特論」、「身体環境解析論」を指す。